

平成 26 年 3 月

中国のシニアマンション設計業務受注！！

松尾工務店の中国進出第一号事業となる、中国の遼寧省大連市で計画中のシニアマンション建設の設計業務を受注しました。

2月24日に松尾社長が現地で行われた調印式に臨み、契約を交わしました。発注者は、中国の大手優良企業である「遼寧時代万恒控股集团有限公司」のグループ企業である「大連萊茵海岸休暇村公司」です。

調印式の模様（松尾社長）



同公司是、大連市で整備中の新大連国際空港に近い広大な敷地に大型リゾート施設を建設中で、当社、高級ホテルの機能を持たせた施設を計画していましたが、将来の高齢化の進展に伴うニーズの拡大をにらみ、シニアマンション建設に計画を見直し、2017年の完成を目指しています。

当社が持つマンションや公共施設づくりの高い技術とノウハウが注目され、1年ほど前から視察、協議が進み今回の契約となりました。2月28日発行の神奈川新聞経済面に記事が掲載されました。

完成パース 1



完成パース 2



ここで、大連市を簡単に紹介します。大連市はアジア大陸の東海岸に位置し、中国東北遼東半島の最南端にあり、日本の仙台市、アメリカのサンフランシスコ市、ワシントンD.C. とほぼ同じ緯度にあります。東は黄海、西は渤海、南は山東半島と海を隔てて向かい合い、北は広大な東北平野に隣り合っている。大連は東北、華北、華東地域が世界各地と繋がる海上の門口であり、最も重要な港、貿易、工業、観光都市でもあります。

